

【第2回農村ホームステイ体験の旅 募集要項】

- ◆目的： 農村にホームステイし、豊かな自然の中で交流し、農作業の苦勞や収穫の喜びを味わいながら視野を広げ、子どもたちの自立心や積極性を養う。
- ◆日程： 平成26年8月20日（水）～24日（日）4泊5日（予定）
- ◆訪問地： 岩手県遠野市
- ◆対象： 小学校高学年生（5、6年生）、中学生
- ◆参加人数： 小学校高学年生、中学生 10名、大人引率者3名(施設職員1名含む)
- ◆応募要領：

参加資格	関東地方の児童養護施設で生活する小学校高学年生（5、6年生）、中学生で健康であること
------	--

提出書類

①参加申込書

*参加を希望する児童本人が記入すること。

*写真を添付してください。

（グループ写真の場合は、裏に本人がわかるように明記）

②施設長の推薦書

③作文（自己紹介、将来の夢や目標などを400字詰め原稿用紙に約800文字）

応募締切

2014年6月20日（金）必着（郵送または宅配便）

宛先

〒106-8001 東京都港区六本木6-9-1 森タワー16F

テレビ朝日福祉文化事業団「第2回農村ホームステイ体験の旅」係

選考スケジュール

2014年7月10日（木）に選考、結果は郵送で通知

2014年8月4日（月）事前研修&結団式(予定)

2014年9月28日（日）事後研修(予定)

※あくまでも現在の予定ですので変更の場合もあります。

- ◆応募するにあたって、農村ホームステイの趣旨を理解し、以下の注意事項を守ってください。
 - ・提出書類、アンケートの提出の期限を守ること
 - ・出発前の事前研修、事後研修に意欲的に参加すること
 - ・集団行動する上で、まわりに迷惑をかけずに行動・参加すること
 - ・「おはようございます」、「ありがとうございました」など挨拶やお礼を言うこと
 - ・ホームステイ先の農家の方たちと、和やかに楽しく交流すること
 - ・農作業や家の手伝い、食事の準備・後片付けなどを積極的にすること
- ※集合地点まで児童の送迎は、施設の職員に付き添っていただきます。

費用負担

<当事業団負担> 実施期間中の農家での滞在費、東京と岩手県往復の交通費

<本人負担>

- 施設と集合場所・解散場所（いずれも東京駅）の往復の交通費
- 事前と事後研修時など、施設とテレビ朝日（六本木）の往復の交通費
- ホームステイ先へのおみやげ代（※手作りの品でもよい）
- 施設や友達などへのおみやげ代と別に、予備費として3,000円くらい

参加者の持ち物

- 洗面道具、タオル、軍手
- パジャマなど、着替え数着（虫よけ用長ズボン、汗かき時など用）
- 筆記用具 ○保険証 など

写真・ビデオ撮影

- 当事業団の事業報告などの掲載用に、写真撮影、ビデオ撮影を行います。関係者以外に公表する（ホームページなど）場合は、事前に各施設にお伺いします。使用する写真は、個人の顔のアップなどは避けて使用します。

ホストファミリーの家族概要

- 事前に、児童を預かる農家の家族概要などを、児童・施設長にお渡しします。
- 参加児童の事前アンケートの一部（食べ物の好き、嫌いなど）を預っていただく農家にお渡しします。

- ◆主催：テレビ朝日福祉文化事業団
- ◆共催：東京都社会福祉協議会児童部会
- ◆後援：原田積善会
- ◆協力：遠野山・里・暮らしネットワーク

◆ 問い合わせ先

テレビ朝日福祉文化事業団

Tel 03-6406-2195

Fax 03-3405-3797